

財政だより(R3) ~小中学生の皆さんの質問にお答えします~

高浜市では、小中学生の皆さんに市の財政について知っていただくため、令和3年12月14日に高浜中学校（オンライン開催）、令和4年2月10日に翼小学校で財政出前授業を行いました。

授業を聞いてくれた児童生徒の皆さん、ありがとうございました。

皆さんに書いていただいたアンケートの内容を一部紹介します。また、質問にも一部お答えします。



高浜中学校



翼小学校

感想

- 税金は教育や子育てなど身の周りのことに使われていて、とても大切なお金だということが分かった。
- 少子高齢化のことは知っていたけど、高浜市も少子高齢化が進んでいることが分かった。将来働いている人が減るとお金も減ってしまっても大変だと思った。
- 税金の使いみちを決めているのは議員さんだと知って、選挙に参加することが大事だと思った。
- 市長さんが話された施設の機能を他の場所に移す作業が気になった。古くなったものに新たな活用方法を見い出していくことが大事で、それが節約にもつながると思う。
- 大人になったら働いて税金を納めたい。高浜市のために自分からできることを探してやっていきたい。



質問

Q. 国や県からお金をもらっているけど、そのお金はどこからくるの？

国のお金のもとになっているのは税金（消費税や、会社が払う税金など）や国の借金です。県のお金のもとは、愛知県に住んでいる人や会社が払う税金や、国からもらうお金、県の借金などです。

Q. ごみ処理ではどのようにお金を使っているの？

ごみ処理場や火葬場の運営に約7億円、ごみ収集（ごみ収集車の購入、ごみを収集する人のお給料など）に約2億円使っています。ごみのリサイクル（ごみ袋やリサイクルカレンダーの作成など）にもお金を使っています。

Q. お金がなくなったらどうなるの？

借金をしてお金のやりくりをすることになりますが、借金が多すぎて返すことができなくなると、財政破綻（ざいせい はたん）となります。実際には2007年に財政破綻した北海道夕張市の例があります。図書館や美術館等の施設が廃止されたり、たくさんあった小中学校が1校にまとめられたり、税金が上がったりしました。高浜市は全国1,718市町村の中で、財政健全度ランキング100位以内に入っている状況なので、今のところ財政破綻の心配はありません。

Q. 税金の種類を増やしてお金を増やせばいいのでは？

税金が増えると市民の方の負担が増えます。市民の方にしっかり納得してもらう必要があるので、税金を増やすのは慎重に考える必要があります。

Q. もっと税金について知りたい！

税務署が作っているパンフレットを紹介します。市の税金だけでなく国や県の税金についても分かるので、興味がある人はぜひみてみてください。

●小学生用 「税金ってなに？」（愛知県版）

<https://www.nta.go.jp/about/organization/nagoya/education/kyozai/pdf/aichi.pdf>

●中学生用 「ハロー・タックス」（愛知県版）

<https://www.nta.go.jp/about/organization/nagoya/education/kyozai02/pdf/aichi.pdf>

たくさんの感想と質問ありがとうございました。

高浜市では、令和4年度のお金の使いみち（当初予算）を3月に決定する予定です。お金の使いみちが決まったら、またホームページで紹介するのでまた見てみてください。

